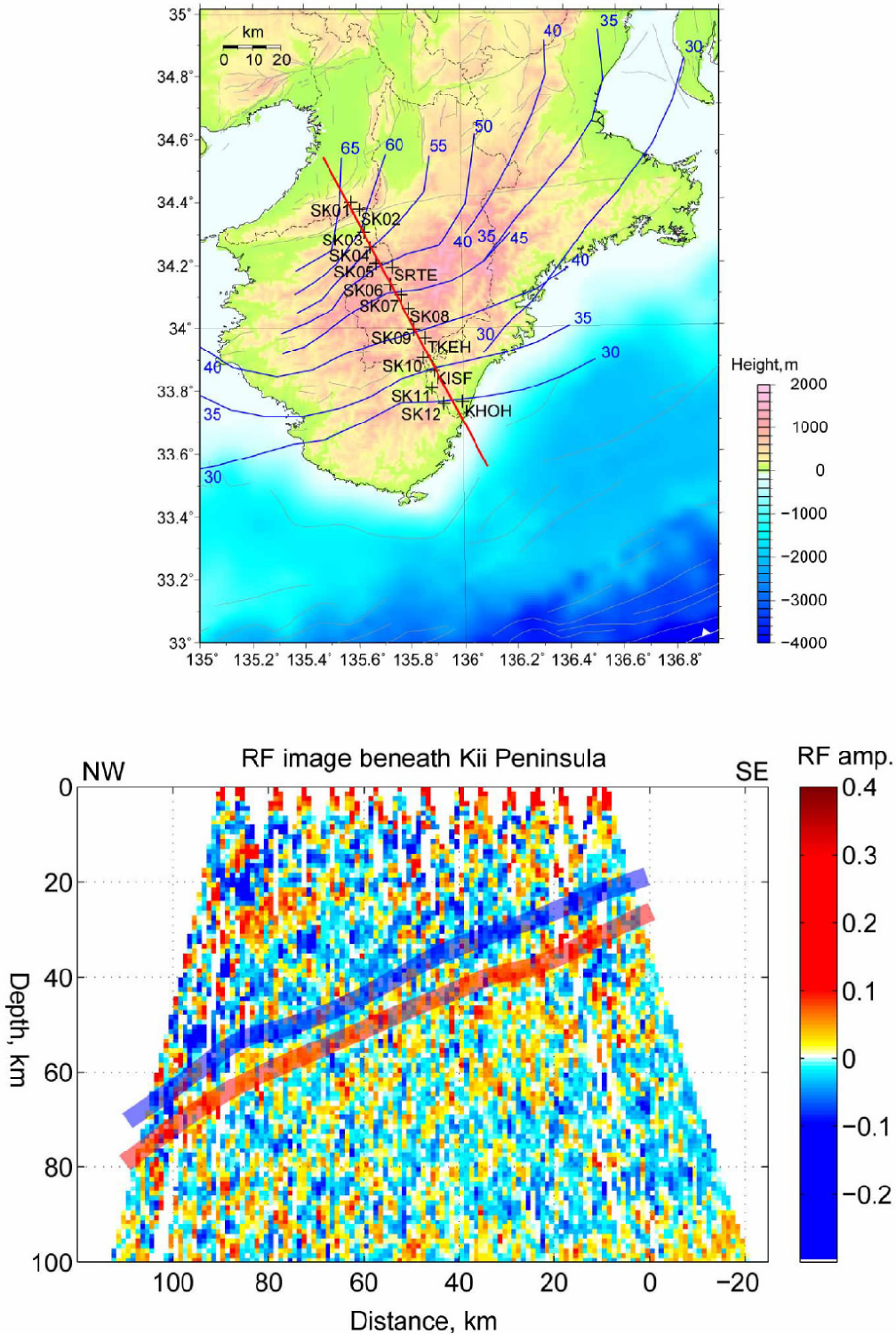


## 自然地震による地殻構造探査（近畿圏）（3.1.6）



（上図）新宮-河内長野測線（南測線）の観測点分布（+）。赤線は投影面の位置。青線は三好・石橋（2004）によるフィリピン海プレート上面の等深度線。

（下図）レシーバ関数解析によるS波速度不連続面のイメージ。青い太線はフィリピン海プレートの海洋地殻の上面、赤い太線はフィリピン海プレート内のモホ面を示すと考えられる。